

## 瀬戸内市教育委員会がフルノシステムズの 動画伝送アクセスポイントを導入

フルノシステムズの動画伝送アクセスポイント「ACERA 1150w」を導入。校内LANを用いた『一斉放送システム』を一部の学校で運用し、全校集会での“密”の回避を実現。

株式会社フルノシステムズ(本社:東京都墨田区、代表取締役社長:中谷聡志、古野電気(株)関連会社)は、このたび瀬戸内教育委員会の教育ICT基盤整備において、学習用端末のミラーリングや校内の一斉映像配信に対応する動画伝送アクセスポイント「ACERA(アセラ) 1150w」を導入いただきました。



「一斉放送システム」に対応するフルノシステムズの動画伝送アクセスポイント「ACERA 1150w」

瀬戸内市内では、市内の小学校6校および中学校3校の各教室にACERA 1150wを配備し、児童生徒が一人一台学習用端末を活用した授業を実施できるネットワーク環境を構築しました。また、一部の学校において、ACERA 1150wのオプション機能である校内ネットワークと端末を組み合わせることで手軽に校内放送を実施できる『一斉放送システム』を活用いただいております。それにより、全校朝礼や始業式などの学校行事を中継配信で実施し、“密”な環境を避けて集会を開催できる環境を整えました。

## ■『一斉放送システム』を学校行事で活用

ACERA 1150w は学習用端末の画面を大型提示装置にミラーリングできる機能を備えており、動画や静止画をクラス全体で簡単に共有できるほか、オプション機能として『一斉放送システム』を利用できます。瀬戸内市立行幸小学校では、この『一斉放送システム』を全校朝礼や始業式などの学校行事で活用しています。



## ■ 学校行事における児童生徒たちの“密”を回避する環境構築に貢献

教育機関においては、新型コロナウイルス感染症予防の観点からICTを活用したオンライン授業などを実施する機会が増えつつあります。当社におきましては、学校行事・イベント開催に伴う子供たちの“密”を回避するための手段として『一斉放送システム』をはじめとする無線LANソリューションを提供することで、これからも教育ICTを実施運用するための快適なネットワーク環境の構築に貢献していく所存です。



瀬戸内市立行幸小学校における『一斉放送システム』活用の様子

### 【瀬戸内市教育委員会について】

瀬戸内市は、岡山県東部に位置する瀬戸内海に面した人口およそ3万7000人の自治体です。瀬戸内市教育委員会では、児童生徒向けの一人一台学習用端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する国の政策「GIGAスクール構想」に基づき、市内全ての小中学校に一人一台の学習用端末使用環境を整備し、2021年度より本格的に運用を始めました。市内小学校6校と中学校3校の各普通教室および特別教室にACERA 1150w を配備し、合計約270台のアクセスポイントと約70台のスイッチングハブを無線ネットワーク管理システム「UNIFAS（ユニファス）」で集中管理しています。

■ホームページ <https://www.city.setouchi.lg.jp/soshiki/17.html>

※記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

### 【フルノシステムズについて】

フルノシステムズは、無線LANシステム分野のリーディングカンパニーです。無線ハンディターミナルをはじめ、無線LAN構築には欠かせないモバイル&ワイヤレスソリューションを提供しています。さらには、エンジニアリングサービス（ネットワーク設計、構築、管理など）までもサポートする事で、トータルなワンストップソリューションを実現します。無線ネットワーク管理システム『UNIFAS（ユニファス）』およびネットワーク機器『ACERA（アセラ）シリーズ』は、国内メーカーである高い品質と技術、充実したアフターサービスが評価され、オフィスや学校、公共施設においてシェアが拡大しています。

■ホームページ <https://www.furunosystems.co.jp/>

### 【問合せ先】株式会社フルノシステムズ

〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル

【広報窓口】TEL:03-5600-5115 マーケティングコミュニケーション室 広報担当:川合

URL: <https://www.furunosystems.co.jp/> Mail: [webmaster@furunosystems.co.jp](mailto:webmaster@furunosystems.co.jp)